

許せません！都立3小児病院の廃止強行

自民、公明 民主の責任重大

民主党——公約にそむき
「廃止容認」に転換

こなわれるなど、3小児
病院存続の声はやむこ
とがありません。

約して当選したにもか
かわらず、その公約を投
げ捨てて、廃止容認に方
針転換してしまいまし

3月16日に府中の小児 せん。

総合医療センターが開院し、都立清瀬小児病院、八王子小児病院、梅ヶ丘病院の廃止が強行されたことは、許されません。

昨年の3月、9月、12月の都議会につづき、今議会の開会中も、ひきつづき都庁前で都民のみなさんの座り込みがお

こなわれるなど、3小児病院存続の声はやむことがありません。

にもかかわらず、石原知事と自民党、公明党は、あくまで廃止を強行しました。また民主党は、都議選で多くの議員が3小児病院存続を公

約して当選したにもかかわらず、その公約を投げ捨てて、廃止容認に方針転換してしまいました。これらの党にたいし、多くの都民から、きびしい批判の声があがっています。

行き場を失う患者が
うまれています

共産党都議団は、3小児病院がなくなれば、各地域の小児救急や障害児医療、NICU（新生児集中治療室）に大穴があくこと、子どもの心の医療が後退することを指摘してきました。実際に、小児病院の患者が3月に診療を希望したにもかかわらず、予約がとれたのは5月下旬というような事態が相次ぎ、重い障害をもつ患者さんが、行き場を失う事態がうまれています。

3 小児病院の再開と 小児医療充実へ、 ひきつづき全力

新設された小児総合医療センターの診療規模を段階的にひろげるようにすれば、3小児病院を再開することは可能であり、この方向こそ、都民の願いにこたえる道です。

共産党都議団は今後とも、都立3小児病院の早期再開をめざすとともに、東京の小児医療やNICU、子どもの心の医療の充実をすすめるために、全力をつくします。

都民がやっとの思いで払った税金が浪費される

石原知事、一泊24万円の豪華出張

東京オリンピック招致を名目にした石原知事のぜいたく三昧さんまいがまた明らかになりました。



Tetsuya Tanaka

異常な高額受注を告発
するたぞえ民夫都議

協賛企業には金に糸目を
つけない大盤ぶるまい

また、たぞえ民夫都

は、五つ星ホテルの広さ
128 平米の最高級スイー
トルームで、その費用は
24 万円にのぼることを
告発しました(写真)。

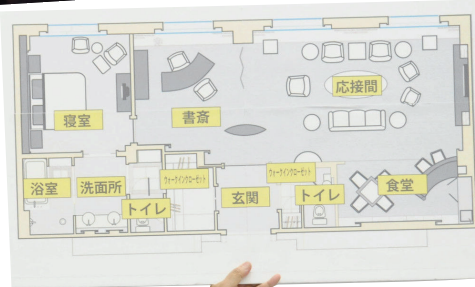
議は、 3 月 23 日のオリ
ンピック招致特別委員
会で、五輪招致の協賛
企業(オフィシャルスポ
ンサー)になった会社

吉田都議は、都民の生活の苦しみに思いをはせ、節約の努力をするといえないのかと迫りましたが、知事は答えようとしませんでした。

が、五輪招致がらみで、東京都から高額の仕事を受けている問題を告発しました。そのなかの二つ、旅行代理店JTBが受注したデンマー

ク出張での業務委託は、白黒プリンターのレンタル料が1台4万円にのぼるなど異常な高額出費が多数ありますが、たゞえ都議の追及に、東京都は、契約前にJTB側と調整していたことを明らかに。JTB言いなりの契約をしていた疑いが強まりました。

最高級スイーツの
広さは 6 畳間 13 個分



ホテルの間取りを示して、知事に反省を求める
吉田信夫都議

知事が宿泊したスイートルーム(ホテル長富宮飯店のホームページより)